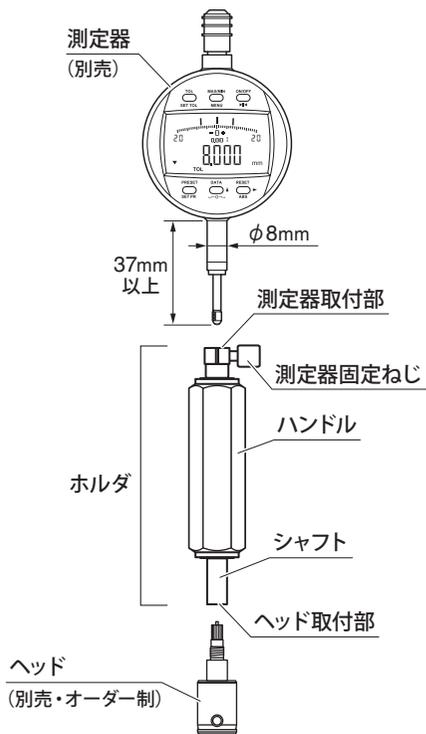


# 精密内径測定器 Sライン精密測定プラグゲージホルダ

この度は「Sライン精密測定プラグゲージホルダ」をお買い上げいただきありがとうございます。  
この商品はリングゲージなどの基準器（マスタ）とワークの寸法差を測定するための比較測定器です。  
ダイヤルゲージ・精密指示計・電子プローブなどの測定器と、オーダー製のヘッドを組み合わせて使用します。

- 正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に本取扱説明書を必ず読み、記載の手順に従ってご使用ください。  
お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ることが出来る場所に大切に保管してください。
- 第三者に譲渡・貸与される場合も、この説明書を必ず添付してください。
- 当商品に関するお問い合わせは、お買い求めの販売店もしくは当社にご連絡ください。

## ■各部の名称 ※イラストのホルダはSKP-HM-02-100



## 安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを下記のように説明しています。

- ⊘ してはいけない内容 『禁止事項』です。
- ⊙ 必ず実行していただく内容『強制事項』です。

**注意** お守りいただかないと『傷害を負う、または物的損害が発生するおそれがある内容』です。

- ⊙ **取扱説明書をよく読み、指示に従う。**  
・取扱説明書に記載された内容以外での使用は、事故の原因となります。
- ⊙ **指定の別売ヘッドを取り付け、指定された用途・測定範囲でのみ使用する。**  
・本製品は内径測定器です。用途以外へのご使用は、製品の破損や摩耗、事故やけがの原因となります。  
・各部ねじや部品は付属のもの、別売ヘッドは指定のもののみを使用し、他との併用は避けてください。
- ⊙ **大切に取り扱い扱う。**  
・ぶつける、落とすなどの衝撃を与えたり、重量物を上に乗せたりしないでください。精度不良や破損の原因となります。  
・商品に傷をつけないでください。
- ⊙ **下記の条件を満たす環境で使用・保管する。**  
●雨や水、油などがつかからない、乾燥した場所  
●高温にならない場所  
●子どもや、使用者以外が近付かない場所  
・上記に反する場所での使用は製品の破損、事故やけがの原因となります。
- ⊘ **分解・改造を行わない。**  
・製品の破損や事故の原因となります。修理はお買い上げの販売店、または当社までご連絡ください。

## 使用前の準備

ご使用前に、下記の準備を行ってください。

- ①ワーク寸法、形状に合わせた本製品専用のヘッド（別売）をヘッド取付部にしっかりと取り付けてください。
- ②ダイヤルゲージなどの測定器（別売）を測定器取付部に差し込み、測定器固定ねじをしっかりと締めてください。

## 使用方法

※本製品は、比較測定器です。測定する内径の寸法公差に合わせたリングゲージなどの基準器（マスタ）を用意してください。

※ご使用前に、ホルダとヘッドがゆるんでいないか確認し、ゆるんでいたら締め付けてください。

### ゼロ点の設定

- ①最初にゼロ点を設定します。  
リングゲージなどの基準器（マスタ）を用意し、定盤など安定した場所に置いてください。
- ②マスタにヘッドを差し込んでください。(図1)
- ③ダイヤルゲージなどの測定器をゼロまたは、プリセット機能を使ってマスタの実寸法に設定してください。(図2)

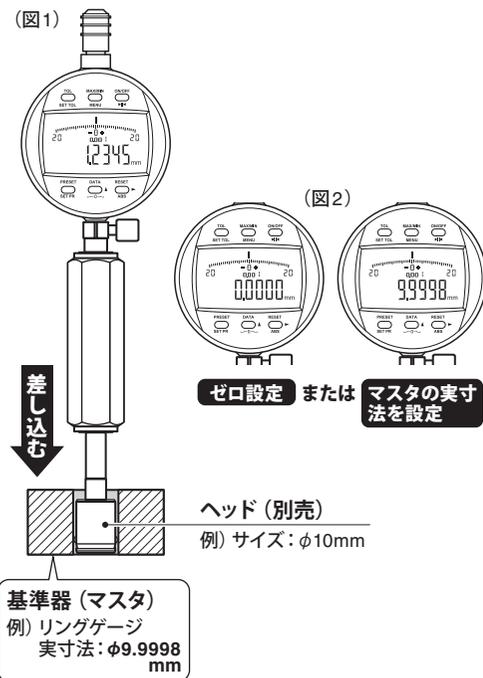
### 測定方法

ワークにヘッドを差し込んでください。  
下記の値が測定器に表示されます。

- ゼロ設定している場合…マスタからの差の値
- プリセット設定している場合…実測値

※ヘッドの外径公差よりワークの穴径が小さい場合は、ワークにヘッドが入りません。

**注意** 使用中に衝撃を与えるとゼロ点が狂いますので、取り扱いには慎重に行ってください。



## 製品仕様

- 取付可能測定器:  
ステム径 ……φ8mm  
ステム長さ … 37mm以上 (測定子含む)

ホルダ品番	対応ヘッドサイズ(mm)	ヘッド取付ねじ径	シャフト		質量(g)
			径(mm)	材質	
SKP-HM-02-32	φ20	M6 × P0.75	φ8(φ10)	鋼	30
SKP-HM-GS-02-50					20
SKP-HM-02-50			φ8	合金鋼	40
SKP-HM-02-100					80
SKP-HM-02-150	φ280	M10 × P1.0	φ15	鋼	85
SKP-HM-GS-03-60					50
SKP-HM-03-60			合金鋼	75	
SKP-HM-03-150				130	

## 使用後のお手入れ・保管方法

- 使用後は柔らかい布などでゴミや切粉などを取り除き、鋼部品は防錆処理をして、収納ケースの元の位置に保管してください。
- 外部から触れることのできる部品は、定期的に清潔な布で拭いて汚れを落としてください。
- 汚れがひどい場合は、測定器用の洗浄液等を使用して清潔な布で拭き取ってください。
- 直射日光の当たる場所、高温多湿の環境を避け、管理者以外が触れない状態で保管してください。

## 修理の際は

- 正常に作動しない場合や、不明な点がございましたらお買い上げの販売店または、当社までご連絡ください。
- お問い合わせや、ご連絡が無いまま直接当社に修理品などを送付されても処理、対応ができない場合がありますのでご了承ください。